

「来たるべき再設定 聖書預言とアップデート」2020.06.14

<https://www.youtube.com/watch?v=-U9HKZLosfw>

さて、おはようございます。 預言アップデートへようこそ。ご一緒いただけて とても嬉しいです。ライブ配信をご覧の皆さん、歓迎します。ライブ配信後にご覧になっている皆さんも ご一緒いただけて嬉しいです。今日は話す事がたくさんありますので、 よろしければ、すぐに取り掛かりたいと思います。私が今日お話ししたいのは次の事です。私の目には、事前に計画され、さらには 仕組まれたものとさえ思えるような、今、私たちが目撃している数々の事件が、来たるべき世界の再設定を もたらそうとしている事です。そうするために、私は2つのブックエンドについて 触れておく必要があります。今日のアップデートを挟んで、 言ってみれば2つのブックエンドがあります。最初のは木曜日の夜でした。まだご覧になっていない皆さん、 その動画はYouTubeにあります。副牧師のマックと私が、ブラック・ライブス・マターに関連して、 実際に何が起きているのかを扱いました。私たちは本当に聖書的な観点から それに取り組みました。私たちは、とても励みになるコメントを たくさんいただきました。多くの方の疑問にお答えできたようで、私たちは確かにその事を主に感謝しています。もう一つのブックエンドは、今日の第二礼拝になります。 ハワイ時間 11 時 15 分からです。それはライブ配信の始まる時間です。教会での礼拝は午前 10 時 45 分からです。私たちは第二テサロニケ 2 章に入ります。私はこの書簡を節ごとに学んでいく上で、 特に第 3 節を本当に楽しみにしてきました。11 時 15 分に始まります。ところで、ネタバレ注意です。 携挙が最初に来ます。それが今日の教えのタイトルになります。私がこのように始めたいと思った理由を言います。最後まで聞いて下さい。これは本当に重要なことです。私たちが今日生きている世界は、患難前の携挙という真理に関して 健全な教義を信じていない人たちには、誰にとっても、非常に非友好的で 容赦のないものです。私は今日の第二テサロニケ 2:3 の学びで その事について話したいと思います。私はアンディ・ウッズ博士と彼の著書を参照するつもりです。書名は、『背教：靈的逸脱か、物理的携挙か？ - 第二テサロニケ 2:3 の再検証 -』その中で、彼は、多くの人々が背教(アポスタシー)と 呼ぶものが、実際には教会の携挙である事の理由を 10 点、挙げています。私は、第二テサロニケ 2 章がまさしく、 今日私たちがいる世界の状況であると提案します。そして、携挙の後、反キリストが現われ、 不法に伴い、強力な惑わしが起こります。私はさらに一歩進んで、申し上げます。パウロが第二テサロニケ 2 章で言うように、不法の秘密、不法はすでに働いています。そして、ここです。これが私が今日話したいことです。それは反キリストとその完全な全体主義的支配に備え、 完璧な嵐を作り出しています。私が「全体主義」と言う意味は、中央集権化し、且つ独裁的な世界制度のことで、反キリストに対する 完全な従属を必要とするものです。彼は世界統一経済、世界統一政府、そして世界統一宗教を支配します。私はこう確信しています。私たちが今日、目撃しているのは、古い世界秩序の組織化された分解、 または、操作的な解体とも言えるもので、新しい世界秩序に向けて リセットするためのものです。理解すべき重要なことは、この策略が… -そしてその通り、それは策略です- 何十年間にもわたって、準備されてきた事です。しかし、それは今日、 その最終段階に達しようとしています。36 年前の 1984 年の このインタビューから始めます。ロシアの KGB 亡命者、ユーリー・ベズメノフと 司会の G・エドワード・グリフィンのものです。その中で、彼は自由世界を破壊するための 4 段階を説明します。これらの抜粋に耳を傾けて下さい。私は実際のビデオから引用しています。引用です。「スパイ活動の 85%は、時間のかかるプロセ

スです。」「我々はそれを、イデオロギー転覆、 KGB用語で言うところの積極的対策、あるいは、心理戦と呼びます。」「それが基本的に意味することは、すべてのアメリカ人の現実に対する認識を変え、」「情報が豊富にあるも関わらず、」「誰にも、自分自身や、家族、地域社会、そして彼らの国を守るために 賢明な結論を下せなくさせる事です。」「それは重大な洗脳プロセスです。」「面白いですね、洗脳です。」「それは非常に時間がかかるもので、」「4つの基本的な段階に分けられます。」「以下に、その4つの段階を順番に挙げます。

No.1：道徳の低下 - 15~20年。それは何ですか。 ああ、それは国を不道徳にするプロセスです。彼らが真理を提示された時に、それを信じる事が出来ないようにするため。No.2：不安定化 - 2~5年 転換点が生じうる条件を作り出す。No.3：危機 - 6週間 権力をつかむ転換点。 No.4：正常化 - 成功 全体主義的な政府による支配 この時間のかかる段階的な洗脳プロセスについて、ベズメノフは言います。

「目に見える結果としては、60年代に卒業した人々や、中退者や、中途半端な知識人の大半が」「現在、政府や、官公庁、ビジネス、マスコミ、教育制度において権力ある地位を占めています。」「彼らとは縁が切れません。」「彼らを取り除くことは出来ません。」「彼らは汚染されていて、」「彼らは、特定の刺激に対し、特定のパターンで 反応し、考えるようにプログラムされています。」「彼らの考えを変える事は出来ません。」「たとえ彼らに真正の情報を提供しても、」お聞き下さい。「たとえ、白が白で黒が黒であることを 証明したとしても、」「基本的な認識や論理的行動を 変えることは出来ません。」「言い換えれば、」

「これらの人々にとって、道徳低下のプロセスは 完了しており、元には戻せません。」「社会からこれらの人々を取り除くためには、そこから20年かけて、」「米国社会を支持し、その利益のために活動するであろう、愛国心と常識のある新世代の人々を 教育する事が必要です。」「もしも、人々が差し迫った危機を把握できなければ、」1984年のことです。「何も米国を助ける事はできない。」「あなたは自由に別れを告げた方が いいかもしれない。」「この自由はすべて消えます。5秒で消滅します。」こんな風に言う私の率直さをお許しください。私は、私たちがすでに5秒遅すぎたと信じています。20年は言うまでもありません。事前の方針と計画は、事実上、その意図された成功を収めています。その事は、今ある危機段階の転換点によって 証明されています。私に言わせれば、これは、私たちが今見ているものを、何故、見ているのかを説明します。そして、それはすべてこの恐ろしい、4番目の 最後の段階に繋がっていきます。それは1984年でした。それでは、1992年に早送りしましょう。ヘンリー・キッシンジャーのこの発言は、フランスのエビアンにおける、ビルダーバーグ・クラブへの演説中のものです。これは、スイスの代表団の一人が作成した 録音テープから書き起こされたものです。

「今日、秩序を回復するために国連軍がロサンゼルスに 入ったら、アメリカ人は激怒するでしょう。」「明日には、彼らは感謝するでしょう。」「外部からの脅威があると彼らが聞かされた場合には、特にそうなるでしょう。」「現実であれ、でっち上げたものであれ、私たちの存在そのものを脅かすものが。」

「その時になれば、世界中の全ての人々が、自分たちをこの悪から救ってもらおうと 世界の指導者たちに忠誠を誓うのです。」「すべての人が恐れるものは、未知のものです。」「このシナリオを提示されると、個人の権利は進んで放棄されるでしょう。」「世界政府によって与えられる 自分たちの福祉

の保証のためならば。」1992年です。1975年10月に巻き戻しましょう。ヘンリー・キッシンジャーが国連総会における演説で述べたことです。引用します。

「大統領殿。私の国の歴史は、多様性を大切にしながらも、団結を作り出すことが可能であることを教えてください。」「私たちがこの議場で見ている人種、関心、信念上の多様性にも関わらず、共通の行動が可能である事を。」「進歩と平和と正義は達成可能です。」「だから、私たちは全ての民族と政府に呼びかけます。」「新しい世界秩序を一緒に作りましょう。」

その新世界秩序が、他ならぬ世界経済フォーラムによるグレート・リセットを介して登場します。それは、11日前の6月3日に、仮想サミットとして立ち上げられたばかりです。

weforum.org/great-reset/

グレート・リセットのホームページのこのスクリーンショットからの引用です。

「COVID-19危機の直接的な影響を同時に管理する上で、世界的な出資者たちが協力することが急務です。」「世界の状態を改善するために、世界経済フォーラムはグレート・リセット・イニシアチブを開始します。」さて、皆さんが世界経済フォーラムに聞き覚えがあるなら、それもその筈です。イベント201、と言うよりも「2-グローバル-1」を主催したのと同じ世界経済フォーラムですから。共催者は、他でもないビル&メリンダ・ゲイツ財団とジョンズ・ホプキンス大学。イベント「2-世界-1」または「2-グローバル-1」は、高レベルのパンデミック演習として、2019年10月18日にニューヨーク市で開催されました。彼らが「架空の」コロナウイルスと呼んだものをモデルに、世界的な流行をシミュレートしたものです。2019年10月、危機が発生する数週間前でした。謎めいて聞こえたら、お許し下さい。私は理由があって、そういう言い方をしました。それはまた、このウェブサイトにあるのと同じ世界経済フォーラムです。私はこんなウェブサイトは見たことがありません。とにかく、ものすごく入り組んでいて、世界経済フォーラムによるこのウェブサイトを形容する言葉はありません。それには、あなたに想像がつく限りのあらゆるものへのリンクがあります。そして、すべてがグローバル・ガバナンスという旗の下で、繋がっています。これはずっと計画されて来たものです。何でも見つけることが出来ます。何でも..COVID-19、ワクチン開発、COVID-19期間中のメディアの役割、グローバルガバナンス、気候変動、LGBTQインクルージョン、持続可能な開発、もっと、もっと、続けられますよ。でも、しません。ご存知の通り、出来ますけど、しません。

次は、この新しい世界経済フォーラムのウェブサイトのホームページ上にある、グレート・リセットを紹介するビデオからのスクリーンショットです。画質が良くないのですが、我慢してください。私はスクリーンショットを撮ろうと頑張ったんですが、画像がすごく早く動くので...まず、「私たちの世界は変わった」という見出しの、この画面から始めたいと思います。なんて便利なのでしょう。写真は、警官たちが抗議者たちを抑えているところで、そのうちの1人はブラック・ライブズ・マターのプラカードを掲げています。世界経済フォーラムにはツイッターのアカウントがあって、画面上にあるのは、6月10日のツイートで、「企業として、黒人の生活（ブラック・ライブズ）を尊重している事を示す7つの方法」繰り返しますが、木曜日の夜の動画をご覧になるのをお勧めします。驚くべき事実を知る事になると思います。悲しいことに、今何が起きているかと言うと、教会や牧師たち、それも有名な牧師がブラック・ライブズ・マターに黙従し、屈服し、ブラック・ライブズ・マターを支持しているんです。

あなたが知ってさえいたら... 私は彼らのことを好意的に解釈したいのです。「愛はすべてを期待しま

す」(1 コリント 13:7)

私はただ、彼らが無知である事を願っています。彼らは知らないだけだ、と。なぜなら、彼らが本当にこれが実際にどういうものかを知っているなら、…ああ、この話はしたくないんです。ちょっと言っちゃいましたよね。私たちは驚いていますか？ 私たちは驚きましたか？ 胸が痛みます。…私にはそれが来るのが分かっていました。私は長年にわたって預言アップデートの中で、 それについて発言してきました。

御言葉を説かないと、こういう事になるんです。私は、使徒パウロのことを思います。 もっと良い言葉がないのですが、彼は大胆にも、自らに呪いを宣告しました。彼がイエス・キリストの福音を説かないならば。問題はと言うと、それは今に始まった事でもなくて、 私たちは今、その苦い実を見ているんですが、それは異なる福音、社会的福音だった ということです。別のイエスです。聖書のイエスではなくて。

さて、このグレート・リセットの ウェブサイトに戻りましょう。これは興味深いスクリーンショットです。ここでは、監視下にある人々が監視され、 追跡されているのが見えます。 全員がマスクを着用しているようです。これは、マスクを着用した男性が額用の体温計で 体温を計られている画像です。面白いと思いませんか。これはまるで、事前に調整され、 条件付けされているような感じです。やはり、木曜日の夜にこの事について話しましたが、きっと、皆さんもご覧になったはずですよ。これらの政治家が身につけていたのが…マック、あれは面白かったよね？ 彼らは首の回りに部族を象徴するスカーフを掛けていて、 私たちは頭にかぶるんですけど、私の出身地、私の国では、 私たちは頭にスカーフをかぶります。しかし、それはアフリカのものらしく、 彼らはそのスカーフを身に付けていました。ところで、マック、言い忘れたんだけど、 私はビデオを見ました。彼らはひどく怒っているんです。 どの人たちでしたっけ？ そう！ 「何でそんな事するの？」 「そのスカーフが何を表しているか分かっているの？」 これらの政治家が、社会的距離を保ちつつ、 このスカーフを身につけ、マスクを着用して、彼らはひざまずくんです。 彼らはブラック・ライブス・マターと連帯して 膝をかがめるんです。それは本当に興味深いんです。それは来たるべきものの予告編です。なぜなら、反キリストに忠誠と連帯を誓って、 膝がかがめられる事になるからです。それから、待ち切れませんが、 すべての者が膝をかがめ、すべての舌が イエス・キリストが主であることを 告白する時が来るのです。唯一の問題は、その先の告白が救いのためではなく、 地獄行きのためになる事です。次のこれは悲痛なものです。これは、隔離されている家族との分離が 表示されています。皆さんが認識されているかどうかは分かりませんが、 この接触追跡について、 私は今朝ここに来る前に見たばかりですが、基本的に彼らが言っているのは、 ワクチンが出来るまでは、 接触追跡が最善の方法であり、 最良の答えであるということです。お分かりですよ。接触追跡 TRACE は、 テスト(検査し)、リーチ(到達し)、アンド(&)、 コンタクト(連絡する)、エブリワン(全員に対して) T-R-A-C-E。それが頭字語であり、その略です。だから、彼らがあなたに連絡し、あなたを検査し、 あなたが COVID-19 の陽性だと判明した場合、あなたは理論的には、そして現実に、 強制的に自宅から連れ出され得るんです。「ああ、先生、またまた。過剰反応ですよ。」 いいですよ。いや、違うんだ。それは…いいよ。「私たちのシステムにはリセットが必要」という見出しの下で、彼らが表示しているのは、誰かが とても古いコンピュータのように見える物の リセット・キーを押しているところです。私たちはこれに驚くべきではないでしょう。これが来ようとしているのは 暫く前から分かっていました。実際、2ヶ月前、4月19日に、私たちは「世

界秩序の再設定」という題名の預言アップデートで この事について話しました。その中で、私たちは、世界秩序全体を再形成し、 再考し、最終的に再設定するために、 この危機がどう利用されているかを検証しました。クラウド・シュワブのこの発言を見れば十分です。世界経済フォーラムの創設者であり、会長です。彼の言い方に注意して聞いて下さい。 これは彼らのウェブサイト上にあります。「パンデミックは、私たちの世界について熟考し、 再考し、再設定(リセット)するための、貴重だが 非常に限られた機会を提供している。」ああ、完璧。驚くべき事ではないのでしょうか、また、 前述の世界経済フォーラムのウェブサイト上の 数多くのリンクの1つは、

そう、その通り、「グレート・リセット」のリンクです。このリンクからの引用です。「至る地域において、COVID-19に誘発された 経済休止状態からの脱出が試みられる中、 世界は歴史的な岐路に立っています。」「その損害は恐ろしいものです。」「命が奪われ、生計を失った人がたくさんいます。」「しかしながら、それはまた、より”包括的”で 責任ある形で再構築する機会を与えてくれます。」「コロナウイルス関連のロックダウンによって、…」これは面白いですよ。「汚染を制限するという点で、何が可能であるかを 垣間見ることができました。」「そして、パンデミックで人命が犠牲となって 明らかになったのは、医療制度や ソーシャル・セーフティネット（社会的弱者対策）が軽視されると、何が起こり得るかです。」「今、民間部門および公共部門の リーダーたちの手に懸かっているのは、 そのチャンスをつかみ、」「より公平で持続可能な社会の創造に 貢献する事です。」聞きましたか？ 何と言ったか、聞きましたか？ 「より公平で持続可能な社会」？ これは「持続可能な開発」です！ 表面上は、良い物のように聞こえます。「ああ、もちろん、それを望むわ。」うーん、望まない方がいいですよ！ ホントです。これはアジェンダ21です。これは、現在、実施されている策略で、 まさしく彼らがずっと計画してき通りのものです。私たちが今日目にしているものは全て、計画に従って完璧に進行しています。人間だけによる計画ではありません。どういう意味かを説明します。人間の邪悪で極悪非道な計画は、 人間のための神の完全な預言的計画の 支配下にあります。人間の贖いにおいて。要するに、すべてがスケジュール通りに 完璧に進行しているのです。決してこんな風には思わないで下さい。 神が天でこんなになってるとは思わないで下さい。「どうした事だ。何だっ!? いつの間にこんな事になったんだ？」そうだったら、 私たちはどんなに当惑させられるでしょうか？ これは全知、遍在、全能であるはずの神です。前回私が確認したところでは、 神はまだ御座に座っておられました。良かったですね？ 聖書の中に、少しでも次のような記述があったら、 どんなに恐ろしい事でしょう。 御座に座っておられる代わりに、

神が御座の前を行ったり来たりしている、と？ 「どうしよう？ どうしたらいいんだ？」単純さをお許してください。でも、私は複雑にしたいくないんです。しかし、基本的には、聖書全体を このように要約することが出来ます。それは墮落した世界です。罪が世界に入り、それと共に死が入って来ました。だからこそ、イエスが世に来られて、 私たちのために死なれたのです。 私たちを世から連れ出すために。うわー、今のは初級講座よりも良かったですね。それは神のご計画のすべてです。もちろん、その間には多くの事があります。しかし、これこそがまさに、 人間のための神のご計画の本質なのです。それは、この墮落した邪悪な世界から 人間を贖い出すことです。あえて言えば、それはまるで（映画の終わりの）「完」みたいなものです。他に良い表現が見つかりませんから。言わば、 神がそれを「完結させる」と言った感じです。どうか、今から私が言うことを、 しっかり聞いて下さい。私たちは、私たちが知っている人類歴史の 最後の7年間に入ろうとしています。もう寸前まで来ています。ブヨの眉

毛の太さほどの合間しかありません。 そう、ブヨには眉毛があります。 そう思います。 見えないだけです。 それほど近づいているんです。 ところで、今日は時間を取って話すつもりはなくて、 主の御心ならば、またいつか お話しするかもしれない事ですが、触れるだけ触れておきます。 この新しい世界制度、この新しい世界秩序、新しい秩序に向けての古い秩序のこの再設定は、黙示録17章と18章で予告されています。 聖書の中にある非常に興味深い二つの章です。そして、それは7年間の患難の期間中のことです。 6章から19章はすべて7年間の患難に関する事だからです。 ちなみに、患難を取り扱うそれらの章の中では 教会は、一度たりとも触れられていません。 教会は患難時代にはここに居ないからです。 さて、こう尋ねる人がいるかもしれません。 「ヨハネが尋ねたあの人たちについてはどうですか？ その人たちは誰ですか？」 その答えは、私たちが親しみを込めて呼ぶ 「患難時代の聖徒」 たちです。 その人たちは、数が非常に多いと書かれていますが、 獣の印を受け入れない人たちです。 彼らは反キリストに膝をかかめず、 そのために命を落とします。 黙示録の中に非常に具体的に書かれていて、 彼らは、斬首されます。 ところで、それには面白い事があるんです。 私が見たばかりの事なんです…あー、どうせだから、お話ししましょう。

ここまで来たら、言わないとね？ 「あっ！... いや、何でもないです」 って 言われると、嫌じゃないですか？ 「いや、何？！何？」 注目してもらえましたね。 木曜日の夜にお話ししたんですけど、 彼らが色々な像を取り壊しているのを知ってますか？ 「キャンセル・カルチャー」 です。 彼らはそう呼んでいます。 キャンセル・カルチャー。 ちょっと面白いですね。 私はある人がこう言うのを聞きました。 彼らは何処まで遡って すべてを取り消すのだろうか。 彼らはイエス・キリストと十字架と復活にまで戻って、それも取り消すつもりでしょうか？ うーん、面白いですね。 だから木曜日の夜、私たちは話していたんですが、 彼らはこれらの記念碑や像などを 取り除いています。 何のためのスペースを作っているのでしょうか？ もしかしたら、彼らは獣の像のために スペースを作っているのかもしれませんが。 もう一つ、考えられる事があります。 非常に興味深いです。 もしかしたら、彼らはギロチン用のスペースを作っているのかもしれませんが。 黙示録の中に書かれている大勢の人たちを 斬首するのに使用するために。 彼らは獣の印を受け入れず、 斬首される事になります。 言い換えれば、それらは患難の真っ只中で 救われる人たちです。 彼らは花嫁ではありませんが、 彼らは救われます。 彼らはキリストの隣にいるキリストの花嫁として キリストと一緒に御座についてはいませんが、 彼らは御座で仕えています。 彼らはそれでも救われています。 黙示録17章と18章は、2つの非常に興味深い章です。 黙示録17章は、 偽の宗教的なバビロンについての預言です。 黙示録18章は 政治的、経済的なバビロンについてです。 これは皆さんがご自分で勉強なさるなら、 本当に興味深い学びとなるでしょうが、留意すべき事は、バビロンは実際は、 神が創世記11章において、バベルの塔でなされた事を 逆転しようとする悪魔的な試みなのです。 その頃、世界は一つに集まっていた、一つの言語でした。 それは基本的に世界秩序でした。 バベル ⇔ バビロン それは神がなされた事を逆転するものであり、それがバビロンが象徴する事です。 私は、私が今日お話ししたことの意味合いが 非常に心を騒がせるものである事をはっきりと認識しています。

しかし、そこに意味があるのではありませんか？ 「どういう意味ですか？」 お聞きください。 私たちはこの世界では 心を騒がせられる必要がありませんか？ 次に来る世界を期待するために？ こんな言い方はしたくないのですが、 もし、もっと良い言い方をご存知でしたら、 後で教えてください。 しかし、神には問題があります。 他にどう言ったらいいのかわかりません。 神が困る事はないのですが、

もし神が問題を抱えているとしたら、どんな事が神の問題になるか、分かりますか？ それは、いかにして私たちがA地点からB地点に連れて行くか、です。神に問題があるとしたら、それでしょう。神は私たちに無理強いされませんから。彼が私たちにご自身を押し付けられる事は ありません。それでは、神はどうやって私たちがA地点からB地点に連れて行かれるのでしょうか？

A地点とはこの世界です。この世界の物事です。でも、この世界は私たちの本当の家ではありません。それでは、神はどのようにして、私たちに この世界とこの世界の物事を握っている手を 緩めさせるのでしょうか？ 私たちが自分が造られた目的であるものに 目を向けるために。 それはこの世界ではありません。 永遠のためです。神はどうやってそうされるのでしょうか？ まあ、皆さんも同意されると思います。私の人生ではそうですから。皆さんの人生でもそうでしょうが、あなたをA地点からB地点に移動させるには、神がA地点をかき乱さなければなりません。なぜなら、私がA地点で快適になり過ぎていたら、私はB地点のことを考えていないからです。もし、私がこの世界で快適になり過ぎていたら、私自身の場合を想像しますが、神は上から見下ろして、言われます。「ほら、JDを見て。まただ。」

「少し快適になり過ぎてる。」「さあ、君たち、降りて行け。降りて行って…」皆さんも聞いた事がありますね。「神は苦しんでいる人を慰める。」また、このようにも言われています。「神は快適な者を苦しめる。」なぜなら、神は私たちにこの世界で 快適になり過ぎて欲しくないからです。ここは私たちの最終目的地ではないからです。そこで、神はどうされますか？神はかき乱されます。混乱させます。私たちは皆このような傾向がありますね。「私は準備万端整えるぞ（アヒルを1列に並ばせる）」私はいつもそれが実際に何を意味するのか 疑問に思っていますが、そういう慣用表現なんですね。

「あなたはアヒルを全部並ばせたんですね（準備万端だね）？」「はい。」アヒルを全部並べるぞ。いいですよ。神は上から見下ろして言われます。「ああ、あなたはアヒルを全部並べたみたいだね。」「ええ、いい感じでしょ？」「そうだね、ほら、見てごらん。」長年にわたり、私が私自身の人生において この目を見て、経験した事ですが、聖書の預言を教える事には、とても重要な効果があって、この世界とこの世界の物事に 軽く触れておくようになるんです。私は、この世界に見切りをつけていると 非難され得るでしょう。仕方ありません。なぜなら、この世界は私の家ではないからです。

「諦めないで！」と言う人たちには、私はこう言います。「イエスは『顔を上に向けなさい』と言われます。」「我々は立ち上がって、この国を取り戻さねばならない！」と言う人たち、「我々は、人々を政界に送り込まないと！」と言う人たち、ちょっと失礼しますね。何処でしたかね... ああ、そうでした、ないんです。すみませんね。「まあ、先生、どうしたんです？」まあ。。。私が黙示録第3章で、イエスがフィラデルフィアの教会に宛てて ヨハネに書かせた手紙を読むと、私が間違っていなければ、イエスは、その教会に言われます。「わたしはあなたがかろうじて 踏みとどまっているのを知っている。」「あなたはわたしの名を否まなかった。」「あなたはわたしの言葉を守った。」「だから、わたしは試練の時に あなたを守ろう。」「あなたには少しばかりの力がある。」...私がキツイ言い方を許して下さい。でも、強く言うことが本当に必要だと思います。それは実際には間違った、偽りの教えなんです。それは非聖書的な概念です。

実際、この支配神学は、イエスが来るためには、クリスチャンが地球を支配しなければならない というものですが、それは私の聖書にはありません。あなたがどんな聖書を読んでいるのか知りませんが。「クリスチャンが…！」（コメント）しないで下さい。。。 ああ、もう（コメントが来るのは）分か

ってます。私は、「神がクリスチャンを 政治的な職務に召命される事はない」と言っているわけではありません。そうは言っていない。いいですね？ 私が言っているのは、 私たちが人間に信頼を置く時、私たちは恥ずべきで、 神が私たちを許して下さいますように。これから言う事は、言うつもりが無かった事です、 多分言う必要があるのでしょうか。皆さんがお気づきかどうか分かりませんが、今は6月ですが、おそらく、 今年の大半と言ってもいいでしょう。どうでしょう。 私は間違っているかもしれませんが、今年に入ってからずっと、私は一度も トランプという名前を口にしていません。待望の「世紀の取引」の公表について 話した時でさえ、私は彼の名前を出さなかったし、 それには意図がありました。私は今日も、仕方なくそれに触れています。 その理由を言います。非常に正直に言います。私はとても心配しています。私はものすごく心配しています。 なぜなら、トランプが急場を救うと思っている クリスチャンがたくさんいるからです。トランプは一度やったから、 またやってくれるぞ！ 私は、非常に大きな教会の非常に有名な牧師が 基本的に、「トランプが急場を救うだろう」と言うのを 聞きました。彼は当選しなければならない！ ほんとですか。あなたは、自分で 何を言っているのか知っていますか？ 繰り返しますが、… たくさんの（コメントが）来るでしょうね。でも、いいんです。気にしません。 実際、私は本当に気にしません。私は非常に正直になって、真実を語らねばなりません。偽りのない真実、真実だけを。 だから神よ、お助けください。あなたは私の唯一の希望は、 トランプが11月に再選されることだと言っているのですか？ 失礼ですけど、11月に選挙が行われる事さえ、 どうして分かるんですか？ よく注意してください。 そうだ！彼がまた選ばれたら、あと4年あるから、 私たちにはまだ4年ある！ はあ？ それは何処にあるんですか。それは聖書の何処にあるんです？ もうこの辺でやめておいた方がいいですね。最後にもう一つ。皆さんが私の本心を知っておられるといいのですが、 私はこの国をととても愛しています。 でも、私は手放さなねばなりません。もしアメリカが偉大なら、では、その事と、聖書の預言のページに アメリカが存在しない事とを、 どのように調和させますか？ 私が何を言おうとしているか、分かりますか？ 言い換えれば、これがこの国の終わりであるなら... そして私はそうだと思います。それが意味する事は一つです。そして、誰の政権かは関係ありません。それは関係ありません。皆さんは神が天国でこう考えていると思いますか？ 「やれやれ、必ずトランプが 11月に再選されるようにしないと。」これくらいにした方がいいですね。だから、「我々は立ち上がって、 この国を取り戻さねば！」と言う人たちに、私はこう言います。「私の聖書には、イエスが戻って来られるから、 私たちは顔を上げる必要があると書いてある。」ああ、ところで、あなたに差し上げます。この世界はあなたに差し上げます。ただ、私にイエスをください。ところで、そういう人たちのために全容開示すると、あなたはこの世界を手にする事ができますが、 7年間だけです。私たちが消えた後で。引き止める者が取り除かれ、教会が携挙された後、 あなたは何でも好きな様にできます。それは第二テサロニケ第2章です。それから、これは... もうどうせだから、言ってしまいますね。「ブラック・ライブズ・マター！」と言う人たちに、私はこう言います。「私の聖書には、永遠の命が重要である」と書いてある。」最後の1つは、...言うてもいいでしょう？ より多くのフォロワーが欲しくて 世論に迎合する人たちに対しては、私はこう言います。「唯一、重要なのは、イエスについていく人たち（フォロワー）が増える事です。」だからこそ、私たちは このような預言アップデートをするのです。だからこそ、私たちは福音、つまり イエス・キリストの救いという良い知らせと、子供のように単純な救いのABCをもって 締めくくるのです。福音とは何ですか？福音とは良い知らせです。あなたの負債は支払われました。あなたの罰則は実行されま

した。あなたは自由に行って良い。それが福音という言葉の意味です。しばらく前にもお話ししたかもしれませんが、思い出しました。神は別の牧師を通して、私にしっかりと語られました。できるだけ早く 人々をイエスに導かねばならない、と。それが唯一の希望です。私たちが持っている唯一の希望は、イエスです。私ができるだけ早くあなたをイエスに導いたならば、私は自分の仕事を果たした事になります。そして、あなたをイエスに導くために、私がこれら全てをやる必要があるなら、それでいいんです。イエスが答えです。彼は唯一の答えであり、彼は唯一の希望です。そして、キリストの教会である私たちを迎えに 主が戻って来られる事が、私たちの唯一の希望です。それが良い知らせです。実際、使徒パウロが書いた最初の手紙である 第一テサロニケで、パウロが福音を伝えているのは、携挙という文脈においてです。第一テサロニケの第4章で、私たちはイエスが十字架につけられ、葬られ、3日目によみがえったことを信じています。そして、主はいつか再び戻って来られます。それが良い知らせです。救いのABCは、単に、救われる方法を説明するものです。非常に単純です。その前に、また証しを共有したいと思います。私は、私たちと証しを共有して下さる方々に とても感謝しています。これはニコール・ニュルンベルクさんが 書き送ってくれたものです。「JD、ありがとう。

私は預言アップデートを聞くのが大好きで、あなたの情熱と涙に共感しています。神はとってもいつくしみ深く、恵みに富み、私たちをご自分の羊、花嫁、宮、体と呼ばれます。私は、私たちが神に信頼できる事をとても感謝し、あなたや他のすべての兄弟たちと 空中で会えるのを楽しみにしています。それらの証しをありがとうございます。では、私の証しです。私もまた、イースターの日曜日に ABCを隣人に教えました。彼は、とにかく、とても辛い思いをしていました。私たちは彼の汚いガレージの中で話をしていました。そして、私は彼のガレージのこの土埃の中で、イエスがどういう方かという答えを 彼に与えることが出来ました。彼は直ちにイエスを人生の主として、また救い主として受け入れました。彼は何年も教会に行っていたのですが、イエスが誰であるかを 本当には理解していなかったのです。そして、誰かがこれに対する答えを与えてくれる事を 祈っていました。」何という事でしょう！聞きましたか？ 私はこれまで、どれほど長い間、あなたに怒鳴ってきたでしょうか？ 最前列のみんなに唾を飛ばしながら、世界は答えを探していると言って来ました。そして、私たちはその答えを持っています。

私たちは皆に、私たちの内にあるその希望の答えを 与えねばならないのです。想像できますか？誰かが祈っています。「主よ、誰かを送って私を助けてください。」それは、あなたかもしれません。では、落ち着いて、ABCで終わります。

A：あなたが罪を犯し、救い主が必要である事を 認める(Admit)、或いは認識する(Acknowledge)
ローマ 3:10 には

「義人は一人もいない」 (ローマ 3:10)

とあります。ローマ 3:23 は、その理由を教えてください。

「すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができない」 (ローマ 3:23)

からです。

「罪から来る報酬は死です。しかし、神の下さる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある 永遠のいのちです。」 (ローマ 6:23)

それが A です。次は B です。

B：非常にシンプルに、イエス・キリストが 主であることを心で信じる (Believe)

「あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。」（ローマ 10:9-10）

そして、最後に C。C：主の名を呼び求める（Call）

またはローマ 10:9-10 に、また、あるように、

「もしあなたの口でイエスを主と告白し（Confess）、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。」（ローマ 10:9-10）

その理由です。

「人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。」ローマ 10:13 は、その方法を教えてくれます。

「主の御名を呼び求める者は、だれでも救われる」（ローマ 10:13）

ご起立ください。祈りましょう。

主よ、ありがとうございます。主よ、私たちはこの世界が過ぎ去ろうとしているのを目にしています。私たちは一つの国家の死、実際には、世界の死を目撃しています。主よ、私はここが私たちの最終目的地ではない事を感謝します。私たちの希望は、この世界やこの世界の物事にはありません。しかし、私たちの希望はあなたと、また、私たちをこの世界から連れ出すために、あなたがもうすぐ戻って来られる事にあります。主よ、これをオンラインで見ている人、あるいは今日この教会に来ておられる方で、

一度もあなたを呼び求めたことがなく、あなたが主イエスであり、あなたが死者の中から蘇られたことを心で信じて、口で告白したことがなく、罪を告白し、あなたの前に自分の罪を認め、罪の赦しのためにあなたに信頼した事のない人がいたら、彼らが今日、人生の中で最も重要な決断をすることを祈ります。永遠の命のために。なぜなら、永遠の命が重要だからです。主よ、ありがとうございます。イエスの御名によって。アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7